

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

心房と心室が同時相に興奮する上室頻拍の機序解明の検討

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 永嶋孝一

＜研究期間＞

機関の長の初回許可日 ～ 2026年12月31日

＜対象となる方＞

2010年～2024年に発作性上室頻拍でカテーテルアブレーションを受けられた方

＜研究の目的＞

発作性上室頻拍の中でも、心房と心室が同時相に興奮する上室頻拍は房室結節リエントリー性頻拍であると長らく知られていましたが、その他の診断でも散見されるようになりました。そのため、それらの有病率と、診断根拠とした電気生理学的所見を把握します。

＜研究の方法＞

発作性上室頻拍でカテーテルアブレーションを受けられた方で、すでにその手技中に得られた心内電位を再解析します。今後、検査を追加することはありません。

＜研究に用いる試料・情報の項目＞

手技中に記録された心内電位を使用します。今後、検査を追加することはありません。

＜外部への試料・情報の提供の方法＞

ありません

＜研究を実施する機関組織＞

群馬大学医学部附属病院、日本医科大学武蔵小杉病院、自治医科大学さいたま医療センター、永井病院、上尾中央総合病院、桜橋渡辺未来医療病院、東京都立墨東病院

＜お問い合わせ窓口＞

日本大学医学部附属板橋病院 循環器内科 永嶋孝一 PHS8142

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方